

皆さんの声で『実現した政策』を紹介します

1 車検受付期間を**2ヶ月前へ**(従来は1ヶ月前) R7年4月～
自動車整備士の働き方改善やユーザーの利便性が向上

昭和37年以来
63年振りの
見直し!

2 自動車整備士受験の実務経験期間短縮 R7年7月～
2級整備士(3年⇒2年)、**3級整備士(1年⇒6ヶ月)**
実務経験期間の短縮で、整備士を増やします!

昭和50年以来
47年振りの
見直し!

3 大型車の指定整備を行う指定工場の工員数緩和 R7年7月～
最低でも5人⇒**4人以上へ**
※省力化機器を保有し、合理的な管理体制が適切に確保されている場合等

昭和61年以来
39年振りの
見直し!

4 出張整備(訪問特定整備)の創設 R7年6月30日～
認証工場の整備士が、**一定のルールのもと出張整備が可能に**
作業範囲 (1)ブレーキパッド交換 (2)発電機交換
(3)スターターモーターの交換 (4)大特車ステアリングホースの交換

出張整備で作業内容
が拡大されたのは
今回が初!

5 歩車分離信号のガイドライン見直し R7年1月31日～
⇒歩車分離信号の増設に前進
導入を検討すべき交差点
事故件数が過去2年間で2回以上⇒**過去5年間で2回以上、死亡事故が発生**

2002年以来
23年振りの
見直し!

『対決より解決』議員立法で政策提言!!



議員立法

内容

※今国会、提出法案抜粋

自動車盗難対策推進法案 及び組織犯罪厳罰化法案



(5月21日)

国や地方公共団体に対し、**自動車窃盗等の取り締まりの強化・迅速化に加えて、違法ヤードの早期摘発、盗難自動車並びにその部品の流通・輸出の防止等**を責務として定める。
また、**組織的な犯罪の厳罰化**を行う。
R6年盗難台数ベスト10では、軽トラ2車種がランクイン(右表参照 出典:警察庁HP)

メーカー	車種(通称名)	R6盗難台数
1 トヨタ	ランドクルーザー	1,064
2 トヨタ	プリウス	539
3 トヨタ	アルファード	488
4 トヨタ	レクサスLX	230
5 トヨタ	ハイエース	170
6 トヨタ	レクサスRX	165
7 ダイハツ	ハイゼット	103
8 トヨタ	クラウン	101
9 スズキ	キャリイ	96
10 トヨタ	レクサスLS	76

自動車産業脱炭素化 推進法案

(6月12日)

自動車産業の未来を考える会(磯崎哲史会長、浜口誠事務局長)で法案を取りまとめ、国民民主党、立憲民主党、有志の会の超党派で提出。脱炭素化の推進に関する施策の基本となる事項を定め、**自動車産業における脱炭素化を総合的かつ一体的に推進。**

議員立法「ガソリン暫定税率廃止法案」

(6月11日)

国民、立憲、維新、共産、参政、保守、社民の7党で提出

- ①「当分の間税率(いわゆる暫定税率)」の廃止
- ②揮発油の製造者又は販売業者(ガソリンスタンド等)に負担が極力及ばないように措置する
- ③地方公共団体の減収の全額を補填する

7党で提出!!



選択的夫婦 別姓法案

(5月28日)



本法案は現行の戸籍制度を維持した上で、婚姻前の姓を婚姻後もそのまま使い続けることができるようにし、夫婦が別姓を選ぶ場合には婚姻時に筆頭戸籍者を決め、子どもは筆頭戸籍者の姓に統一するもの

はまぐち誠 活動紹介



6月17日 参院選2025政策発表

内容はこちら▶



日頃の街頭活動、選挙応援など



テレビ出演



政治活動ボランティア大募集中!

国民民主党参議院比例区第18総支部(浜口誠事務所)

TEL : 0565-35-1577

MAIL : info@hamaguchimakoto.com

ポスティング

お時間のあ
るときに、自分の
ペースで



ポスター掲示



※ポスティングビラ、ポスターはサンプル(時期によりデザイン変更あり)

国民
民主党
Democratic Party For the People

活動レポート

はまぐち誠 手帖

発行
はまぐち誠後援会
vol.041
令和7年8月号



みんなの
まどぐち 参議院議員

はまぐち誠

プロフィール

- ・トヨタ自動車労働組合出身
- ・自動車総連、全トヨタ労連 顧問
- ・参議院国土交通委員会 委員
- ・国民民主党 政務調査会長 役員室長、財務局長

私達の代表を国会に送り出すことが出来ました。
これからの活動に対し敬意を申し上げます。これからも、
働く皆さんの声、自動車産業に関する自動車関係諸税、
カーボンニュートラルへの対応、自動運転等の次世代技術への
対応など、産業政策への取り組み、給料と手取りを増や可取り組み、
社会保障料の現役負担の軽減等にも、全力で活動していきます。

国民民主党
参議院議員 浜口誠



ありがとうございます!

【令和7年通常国会】

国会質問 **28**回

テレビ出演 **12**回

国会訪問 **112**団体

2,676人

(旧Twitter)



SNSも是非
チェックして
下さい!



Xスペースを活用した「はまぐち誠と語る会」も定期的の実施中!ご参加お待ちしております!



働く仲間の声、要望を浜口誠が国会質疑に反映！



日本経済復活のための「新・三本の矢」

第一の矢 手取りを増やす

- 「123万円の壁」を178万円に【10～20万円減税】
- 働きたい人がもっと稼げる【人手不足解消】

第二の矢 投資を増やす

- 投資額以上の償却「ハイパー償却税制」
- 経済全体の生産性を大幅アップ【民間投資300兆円へ】

第三の矢 教育予算を増やす

- 「教育国債」で教育・科学技術予算倍増【10兆円規模】
- 未来に優れた人材を残す【イノベーション促進】

10年めどでGDP(名目)
1,000兆円
(税収120兆円)



給料・年金が上がる経済を実現

所得税・住民税減税

所得に関係なく、基礎控除を
123万円→178万円に引上げ
合計**10～20万円/年**の減税

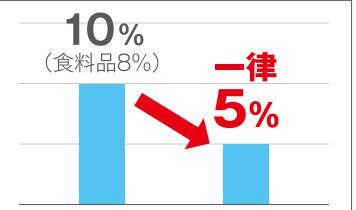
年少扶養控除を復活

所得税・住民税
合計約**7万円/年**の減税

(控除対象者1人、税率10%の場合)

消費税率の引き下げ

『賃金上昇率が、物価+2%』に安定して達するまでの間、
増税や社会保険料アップ、給付削減等による家計負担は
行わない。
一律税率5%で、「インボイス制度は廃止」!



ガソリン・電気代値下げ

シン・ガソリン暫定税率廃止法案
でガソリン代を**▲25.1円/ℓ**
再エネ賦課金徴収停止法案
で電気代を **▲約2万円/年**



国会質疑で政府へ求めた主な内容(抜粋)

3/12予算委員会
現役世代の中間層への支援を!

103万円の課税最低限の見直しは、国民民主党が求めた178万円まで届かず、**年収ごとの減税額は、年2～3万円に留まっており、現役世代の中間層への減税効果が極めて小さい。**低所得層への支援も重要だが、低所得層や高齢者層への支援策を支えている**働く現役世代の中間層をもっと応援していくべき!**

限られた財源の中で中間層に対する減税という形で還元していくのか、そういった視点も踏まえた上で考えていく。

加藤財務大臣

3/13国土交通委員会
モペット(ペダル付き原付バイク)の正しい利用を

モペット(ペダル付き原付バイク)は、**運転免許が必要**であり、歩行者や自転車との事故になると死亡事故や大けがに繋がる。
免許やナンバープレートの設置が必要で、**自賠責保険への加入義務もある。**自賠責保険への加入や周知・徹底を!

加入義務については、特に若年層を中心に認知度が低く、モペット使用者の自賠責保険加入率は、**46.7%。**自賠責保険加入義務の周知を徹底していく。

中野国土交通大臣

3/21予算委員会
ガソリンの暫定税率(25.1円/ℓ)廃止を!

50年以上も続くガソリン等の暫定税率(上乗せ税率)の廃止を!
車が生活必需品である地方から、**ガソリンや軽油価格を引き下げてほしいとの声**が届いている。家計負担、物流コストの軽減、企業の経費削減による賃金引き上げ支援にもなる重要な政策!

半世紀も暫定が続くとは、**世の中の常識とはかなり乖離がある**とよく認識している。恒久的で安定的財源もきちんと確保する努力もお互いしながら、改めていく。

石破総理大臣

3/21予算委員会
高速道路料金のワンコイン500円*定額化を提案!

地方創生、物流費の低減、生産性の向上、国全体の競争力強化にもつながる施策であり、税金を使わず実施でき、日本全体の活性化や地域の格差は正に資する高速道路料金の定額化を!**1コイン500円の高速道路乗り放題制度の1年間限定の社会実験を行い、課題を洗い出すことを提案。**

あまりにユニークな、斬新な御提案をいただき、即答できる能力、知識もございません。**ぜひ、官邸にお越しいただき、御意見を聞かせていただきたい。**

石破総理大臣

3/28予算委員会
米国の関税解除を強く求める!

日本の自動車産業は、米国での現地生産等の投資や雇用創出での貢献など、米国社会の一員として大きな役割を果たしている。
日本の自動車産業の貢献を米国に伝え、**日本への追加関税解除を強く求めるべき!**

必要であれば**あらゆる対応を取りたい。**トランプ大統領に伝わるよう日本の米国社会への貢献を伝え、関税撤廃に向けて努力していく。

石破総理大臣

4/8国土交通委員会
災害時に障害者も利用できるモバイルトイレ等の活用を!

災害時に障害者も利用できる**トイレコンテナやモバイルトイレ**を、全国の自治体が所有し、**発災時に被災地に集結させて支援**していくことを提案!
各自治体の災害への備えを支援していくべき。

関係省庁とも連携を図りながら、こうした**可動式のコンテナを活用した被災者支援**について**充実をさせていきたい。**

中野国土交通大臣

国会質疑で政府へ求めた主な内容(抜粋)

4/9決算委員会
リチウムイオン電池は、国内でリユース・リサイクルを!

EUでは、バッテリーのリサイクルをEU域内で義務づける規制を導入。**EV用のリチウムイオン電池等は、レアメタル確保等も踏まえ、国内リユース・リサイクルをして、海外に流出させないしくみ、ルール構築が重要!**

資源循環のサブチェーンを国内で構築し、**国内での資源循環を進めていく。**リチウムイオン電池の海外流出に関しては、実態把握の方法について関係省庁とも連携して検討する。

浅尾環境大臣

4/17国土交通委員会
大型トレーラー等特殊車両の通行審査

特殊車両の**通行審査にかかる期間が非常に長くなっている。**審査待ちで申請した車両が使えず、**事業者に支障が生じている。**
申請許可の迅速化のために、国の役割、対応を強化すべき!

許可が迅速に行われるように、地方自治体の職員に対してノウハウ提供を行っている。道路情報をデータベース化する等、**審査の効率化、迅速化を図っていく。**

中野国土交通大臣

4/17国土交通委員会
自動車整備工賃の価格転嫁と魅力向上を!

自動車整備工賃の**価格転嫁促進**、及び、自動車整備士は国家資格を持って車社会の安全、安心を守り、社会に貢献している。自動車整備士の**魅力を高め、整備士として働きたいと思っている方が安心して働ける環境づくりを!**

自動車整備士の年収は**513万円と着実に増加。**労務費の価格への転嫁は、業界団体とも連携し、周知・更なる賃上げにつなげていく。今年のジャパンモビリティショーへの自動車整備士ブース出展など、**自動車整備士の魅力向上に取り組む。**

中野国土交通大臣

4/21決算委員会
自動車盗難対策、及び組織的窃盗には厳罰化を!

自動車盗難件数は増加傾向で検挙率も5割を下回り低い。**自動車盗難対策の強化と厳罰化が必要。**また、違法ヤードの早期把握や摘発に取り組むため、**法整備が必要。**特に組織的な犯罪については厳罰化を!

浜口委員の御意見も踏まえて、盗難多発車種の公表範囲や頻度を拡大して、国民への広報啓発を強化した。**自動車解体ヤードは、実態解明や積極的な取締り等を行う。**窃盗対策強化のため、**ワーキンググループも警察庁に設置。**

坂井国家公安委員長

5/26決算委員会
電気代・ガス代の引き下げは、7月では遅い。6月から値下げすべき!

5、6月から気温が上がり熱中症のリスクがあるため、**国民の命を守るという観点からも、補助は7月ではなく6月から実施すべき。**国民民主党は、早期の値下げを求めるとともに、再エネ賦課金を徴収停止を提言!

6月は標準的な家庭における電気使用量が7月から9月に比べると少ないために支援の対象とはしていない。電気やガスの小売事業者の事務手続に要する一定の期間も必要。

武藤経済産業大臣

6/12国土交通委員会
輸入車の整備支援、自動車整備士のガイドラインの一層の活用を!

輸入車の整備マニュアルが入手できず、整備することができない。国産メーカーと同等の対応となるよう国として対応すべき。自動車整備士の働きやすい・働きがいのある職場づくりに向けたガイドラインの改訂内容、より一層の活用を!

輸入車の整備マニュアルを適切に提供しているか、より詳細な実態調査を行い対策を講じていく。**ガイドラインの改定と周知を着実に進め、自動車整備士の確保にしっかりと取り組んでいく。**

中野国土交通大臣



R7年
6月改訂

自動車整備士の働きやすい・働きがいのある職場づくりに向けたガイドライン

1 職場づくりガイドライン

自社の現状を把握・自己採点し、課題に対応することで、人材の確保及び定着を図る

2 仕事体験学習マニュアル

高校生の仕事体験学習を通じ、自動車整備士の魅力を伝え、人材確保へつなげる

3 社会科見学マニュアル

社会科見学として、広く生徒等の受入を行い、自動車整備士の魅力を直接伝え、人材確保へつなげる